岐阜県指定 児童発達支援事業所（指定番号 2150500425）

児童発達支援 ベストチョイス各務原

運営：株式会社イビリテ ｜ 対象：2歳～未就学児（小学校入学前） ｜ 定員：1日10名

5領域：健康・生活　5領域：運動・感覚

課題 03｜手先の器用さ・身辺自立・トイトレ

「手先が不器用・スプーンや鉛筆が苦手・トイトレが進まない」

指先だけを練習するのではなく、「体幹・姿勢の安定」からスモールステップで「自分でできた！」を育てます

お子さまにこんな「困りごと・サイン」はありませんか？

- スプーン・フォーク・クレヨンをうまく握れず、筆圧が弱いか強すぎる
- ボタン留め、靴の脱ぎ履き、お菓子の袋開けなどを嫌がって大人に頼る
- トイレトレーニングや手洗い・タオルたたみ等の生活習慣が定着しにくい

発達科学からの安心メッセージ

指先の器用さは「体幹（お腹・背中の筋肉）」から順番に育ちます

人間の運動発達は「体の中心（体幹・肩）→腕→ひじ→手首→指先」の順番に進みます。体幹がグラグラしていると、指先に余計な力が入ったりすぐ疲れたりするため、まずは全身遊びで姿勢の土台を作ることが一番の近道です。

お子さまのつまずき箇所に合わせた「2つの支援ルート」 ＆ 解決4ステップ・フロー図

一人ひとりのペースで進めます

A：姿勢が崩れやすい・すぐ疲れて机に伏せてしまうタイプ

まず毎日の階段上り下り・バランス運動で体幹と足腰の抗重力筋を目覚めさせ、足裏が床にしっかりつく椅子調整をしてから手先遊びへ入ります。

B：失敗するのが怖くて「やって！」と大人に頼るタイプ

最初から全部やらせず、大人が9割手伝って「最後の1ピースだけ自分でできた！」という成功体験（逆向きチェイニング）で自信を引き出します。

どちらのタイプのお子さまも、以下の「4ステップ療育サイクル」で無理なく力を伸ばします

STEP 1｜つまずきの背景

体幹の未熟と失敗の不安

姿勢を支える筋肉や手首の固定がまだ育っておらず、細かい作業が負担になりやすい状態です。

STEP 2｜体幹・姿勢の土台

階段上り下りと全身運動

3階までの毎日の階段昇降やマット運動で、椅子に座り続けるための体幹と肩甲骨を育てます。

STEP 3｜夢中になる指先遊び

パスタ入れ・シール貼り

ボトルへのパスタ入れ、電車シール貼り、おやつ袋を開ける挑戦など遊びの中で3指操作を鍛えます。

STEP 4｜育つ力・将来の姿

運筆・生活動作の自立へ

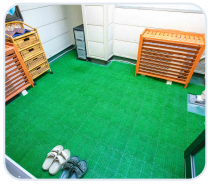
タオルたたみ・食具操作・段階的トイレトレーニングが身につき、自信をもって就学を迎えられます。



実践① タオルたたみ＆生活動作トレーニング

角と角を合わせる視覚認知と両手協調運動を日常のお手伝いの中で

運筆プリントやハサミ工作だけでなく、毎日のおやつ袋開け・タオルたたみ・靴揃えなど「生活の中で役に立って褒められる体験」を通じて、両手を別々に動かす協調運動を楽しく身につけます。



実践② トイレトレーニング＆3階までの階段昇降

ご家庭・保育園と歩調を合わせた段階的トイトレと毎日の体幹づくり

清潔で明るいトイレ環境で、「トイレに座ってみる→時間誘導→成功を一緒に喜ぶ」を無理なく実践。また来所時の階段上り下りを毎日の楽しい体幹ルーティンとして活用しています。

★ おうち・園で今日からできる「1分関わりヒント」

靴を履く時や着替えの時、最初から全部をやらせるのではなく、大人が途中まで手伝って「最後のマジックテープをペタッと貼るところだけ」お子さまに任せて「自分でできたね！」とハイタッチしてみてください。

◆ ご家庭・保育園・幼稚園と連携する「2つの通い方」

①【午前からの1日ゆったりコース】10:00～16:00（昼食・昼寝対応）

②【保育園・幼稚園への送迎並行コース】園への送迎対応（送迎時間 9:30～16:30／片道30分程度）。相談支援専門員様とも密に連携します。

ご見学・ご相談（月～金 10:00～16:00）
058-372-6123
まだ受給者証が手元になくてもご相談可

所在地 〒504-0966 岐阜県各務原市那加本町36番地 マナベビル3F（JR那加駅 徒歩2分・名鉄新那加駅 徒歩5分）
対象 2歳～未就学児（小学校入学前） ｜ 送迎・昼食 提供可能 ｜ 対応言語 日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語
メール contact@ibirite.info ｜ Web https://www.ibirite.info/児童発達支援/

LINEでお問合せ